

## 令和2年度 第2回下野市立南河内小中学校設立準備委員会 議事録

審議会等名 令和2年度 第2回下野市立南河内小中学校設立準備委員会  
日 時 令和2年8月24日(月)午後6時00分～午後7時10分  
会 場 下野市役所 303会議室  
出席者 大関 茂 委員、相澤康男 委員、百武 亘 委員、小林包幸 委員、  
伊澤雄人 委員、齋藤仁志 委員、舘野正美 委員、田口裕之 委員、  
松本文男 委員、松本賢一 委員、海老原忠 委員、倉井典子 委員、  
清水光則 委員、田澤孝一 委員  
【欠席委員】 川田則之 委員、竹田昌彦 委員、塩沢建樹 委員、  
近藤善昭 委員  
市側出席者 (事務局) 稲葉亜希恵 学校教育課課長補佐兼指導主事、森口哲二 同課主幹、  
上野保久 同課小中一貫教育統括コーディネーター  
公開・非公開別 (公開) ・ 一部公開 ・ 非公開)  
傍聴人 0人  
議事録(概要) 作成年月日 令和2年8月25日

### 1. 開会(稲葉補佐)

#### 3 委員長あいさつ(清水委員長)

お忙しいところ、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。学校においては新型コロナウイルス感染防止に神経をとがらせ対応しているところですが、6月からは学校も再開しております。7月からは梅雨が長引き、8月からは猛暑の毎日というこの頃でございます。子どもたちも今年度は8月1日から16日までと、短くなった夏休みも終わり、学校にも活気が戻ってきたところでもあります。これに伴いまして、このところの新型コロナウイルスの感染状況でございますが、連日国内で1000人を超え、第二波が来たと言われている状況です。幸いに下野市の小中学校においては、感染症の発生は起きておりませんが、感染症が疑われ、PCR検査を受ける者が毎週のようにおこりまして、日に日に自分たちの回りのコロナ包囲網が、狭まっているかのような感覚に襲われているところです。本日につきましては、校歌、校章、スクールバスの運行についてご意見をいただきまして、南河内小中学校設立に向け検討していただきたいと思いますと考えておりますので、皆様のご協力をお願いしまして、委員長の挨拶とさせていただきます。よろしく申し上げます。

### 3. 議事

#### (1) 校歌について

(清水委員長) それでは議事に入ります。新校の校歌について、事務局より説明をお願いします。

(森口主幹) [資料1：新校の校歌について説明]

(清水委員長) ただ今の説明について、ご質問、ご意見はございますか。

(齋藤副委員長) これはまだ子どもには話さない方がいいですか。

(田澤委員) 情報が一人歩きしてしまう恐れがありますので、現段階では控えていただきたいと思います。

(清水委員長) それでは、総務部会の検討結果通りに、音楽担当教員の協力を得ながら進めていくことといたします。

## (2) 校章について

次に、校章について、事務局より説明をお願いします。

(森口主幹) [資料2：南河内小中学校 校章デザインアンケート！について説明]

(清水委員長) ただ今、事務局より説明がありました。先日の南河内中学校区小中一貫教育推進協議会での意見を踏まえ、校章候補を4つとし、資料のような形で9月の中旬に在校生にアンケートをお願いするということですが、ご意見・ご質問はございますか。

(齋藤副委員長) 一番人気のものを選ぶということではないのですね。

(森口主幹) 前回の説明資料の中で、「選挙」という表記で「投票」という言葉を使用しましたが、推進協議会からもご意見があり、「選挙」を「アンケート」とし、「校名」を決める際と同様に、そのアンケート結果を参考にして検討するということになりました。

(清水委員長) 他にご意見等ございますか。

## (3) 制服・運動着等について

次に、制服・運動着等について事務局より説明をお願いします。

(上野CO) [資料3：確認事項（販売業者を通してメーカーに確認中）、追加資料「歴史コーナー及び制服等の検討状況について」について説明]

(清水委員長) 事務局がメーカーに確認作業を行っておりますが、ここまでの説明でご質問・ご意見等ございますか。

(齋藤副委員長) 校帽は、何年生までかぶる予定ですか。

(上野CO) 1年生から6年生までがかぶる予定です。

(田口委員) 教育課程は今と同じように、6年生、3年生というようになりますか。

(稲葉補佐) 6・3制は変わりません。

(海老原委員) 上履きの「緑色」に統一という所は、ジャージが緑で、上履きが緑だと見映えがしないのではないかと指摘も受けておりますので、色については、まだ決定ということではなくて、もう一度学校経営部会で検討させていただきたいと思っております。

(齋藤副委員長) 色の統一は、お下がり配慮してのことでしょうか。

(倉井委員) 現在、学年ごとに黄色、青、赤の色別になっています。その色で3年間持ち上がることとなりますが、同じ色にすることで、兄弟でも履けるということになると思っております。

(清水委員長) 色は一緒ということで検討しているということですね。色については、今後検討するということです。それでは、本日の結果を踏まえて、事務局には引き続き確認作業をお願いします。

## (4) スクールバス運行ルート等について

次に、スクールバス運行ルートについて、事務局より説明をお願いします。

(上野CO) [資料4-1、4-2：スクールバス運行ルート案（令和4年度利用予定者を基準にして）、地図について説明]

(清水委員長) 8路線で、それぞれの停留所候補地が示されました。ルートごとにご意見・ご質問をいただきたいと思います。事務局、これは決定ではないですね。

(上野CO) これは決定ではありません。令和4年度の児童数を自治会ごとに割り出し、最寄りの自治会を割り当てたものです。実際には、個々の家庭では、最寄

りの停留所が異なると思います。今後、停留所が確定し、どの停留所を利用するか聞き取りによって、バスのルートも変わってくると思います。そういう理由で、ルートはこれで決定というわけではありませんが、停留所についての適否についてご検討いただきたく提案いたしました。

(清水委員長) ルート案ということになります。まず、ご意見をいただいて、それから絞っていくということになると思います。まずルート1についていかがですか。

意見なし。

ルート2についてはいかがですか。

意見なし。

ルート3についてはいかがですか。

(松本賢委員) 東田中自治会は、スクールバス乗車の対象になりますか。谷地賀自治会と隣り合わせで、距離的にも差がないところもあると思いますが。

(田澤委員) 東田中は乗車対象に入っていません。その件については、東田中の方からも問い合わせがありました。東田中の子どもたちの登校班は4人と少ないので、これまでは、谷地賀自治会の登校班と合流して登校していましたが、谷地賀の子どもたちがバスになってしまうと、どうすればよいか。まして、4人のうち誰かが欠席した場合には困ってしまうというお話をいただきました。今後、地域の方とお話し合いをしていかねばならないと思っています。

(松本賢委員) 対象にならない文挟や東田中は谷地賀橋西側墓地よりも東にある家のあるわけで、そういう家をどうするかですね。

(上野CO) 谷地賀橋西側にも谷地賀自治会の家が数軒あるので、そこに児童がいる場合の停留所として谷地賀橋西側墓地を入れました。

(百武委員) 最終的には、開校時には現在5歳の子が入学してくるわけなので、これらの人を含めて個々に乗車希望地を聞くまでは、コースの回り順などもわからないと思います。だいたいのルート案ということで流動的であるということは保護者にも言っておいた方がいいと思います。

(清水委員長) 当然、利用者の数によって変更があると思います。

(松本賢委員) あくまでも予定ということですね。

(百武委員) 年によっても違ってくるといことになると思います。

(清水委員長) 今回は、令和4年度の開校時点の案ということで考えたいと思います。

(清水委員長) ルート4はいかがですか。

意見なし。

ルート5はいかがですか。

(相澤委員) 下吉田の船戸大橋下は、大通りがカーブになっていて、車もかなりのスピードで通っているところです。子どもたちはこの大通りを横切らなくてはならないと思いますが、横断歩道もなく、かなり危険だと思います。その辺を考えていかないと子どもたちが大回りをして停留所に行くようなことになると思います。田口委員さんの家の方向に行くとしても、県道を渡ることになりますか。

(田口委員) 私の家付近まで来るとしても、県道を横断することになります。現在はそ

のところまで保護者が送迎していますので同じことになると思います。

(田口委員) 4人程児童がいるというのは、下吉田だけではなくて、鶴見運送さん付近の本吉田南の子どもたちもその人数に入っているということですよね。確か、現在下吉田からは1人で、ほか3人は本吉田南からだと思います。鶴見運送さんの用地は広いですが、雨の時はぬかるし、大型トレーラーが出入りすることもあるので、水たまりができるかも知れません。ほかになかなかバスが回転できるようなところはないですが。

(相澤委員) サッカー場に入っていく道路の北側に空き地があったと思いますが。

(清水委員長) 船戸大橋下の停留所については、検討の余地があるということで、事務局は再度検討をお願いします。

(松本賢委員) いずれにしても運用の際にはボランティアのスクールガードや保護者のボランティアをつけなければならないと思います。

(清水委員長) 続きまして、ルート6についていかがですか。

意見なし。

(上野CO) 話題が前後しますが、推進協議会でルート3の鯉沼公民館についてご意見がありました。鯉沼公民館は、ゴミの収集所でもあります。公民館の敷地自体は広いのですが、そこに向かう道路の幅が狭く、車はすれ違えることができません。朝のゴミ出しの時間に混乱が起きることが心配されるので、状況をよく確認し、地域の協力を得るように配慮した方がよいというご意見をいただきました。

(大関委員) その話からいえば、成田公民館もゴミ収集場所になっていますので、検討の必要があると思います。

(上野CO) 多くの公民館はゴミ収集場になっていますので、その検討もこれからしていかなければならないと思っています。

(松本賢委員) 自治会とよくすりあわせをして調整していくといいと思います。

(清水委員長) 事務局の方で、検討していただきたいと思います。

続きましてルート7についてはいかがでしょうか。

(齋藤副委員長) 地図上の「台坪山公民館」の位置が違うと思います。

(上野CO) 申し訳ありません。違いました。訂正いたします。

(清水委員長) そのところは事務局で訂正していただきたいと思います。

最後になります。ルート8はいかがでしょうか。

(松本賢委員) 別処山公園北側駐車場の停留所に絹板の4人とありますが、遠すぎないでしょうか。かえって船戸大橋下に行った方が近いかも知れません。

(上野CO) 運行管理部会でも「絹板公民館」を検討しましたが、そこにつながる道が、マイクロバス型の車とすれ違えないほど狭く、日常の運行には向かないということで、登校班を組んで歩いてきてもらうということになりました。

(百武委員) 保護者の希望を聞いて、また、そういう事情も、地域によく説明していくしかないと思います。

(清水委員長) では、本日いただきましたご意見をもとに、再度検討できるところは検討していただき、また停留所候補についても、事務局には地権者や関係機関との協議を進めていただきたいと思います。

(5) その他

最後に、その他ですが、皆様から何かありますか。事務局から何かありますか。

では、本日の協議内容は以上になります。活発なご議論ありがとうございました。